

自治体改善の輪 通信 2018 No5

1月20日(土) 第1回自治体改善マネジメント学習会を実施



=第1回学習会テーマ= 地方創生を推進する課長・係長の働き方

この学習会は、7月30日開催「第1回自治体改善ステップアップセミナー」で紹介した「自治体改善ステップアップシート(職場編)」を実際に各職場で活用してみた実践事例をもとに、地方創生と働き方改革の両立が求められている中、これら戦略と改革を推進する底力となる職場マネジメントとはどうあるべきかを考え合うことを目的に実施しました。



課長・係長たちがマネジメントを考え合う学習の場

オープニングでは、研究会 理事鈴木(横浜市 資源循環局)より、本日の学習会の目的を、参加した皆さんに改めて説明しました。

そして、地方分権が進み地方創生、「働き方改革」への対応が求められる全国の現状や、横浜市の組織経営についての報告も織り交ぜ、「自治体改善ステップアップシート」と当研究会の説明を行い、学習の場がスタートしました。

自己紹介 ～今日、参加しようとした思いは？～

オープニング後、参加した20名が、一言「今日参加しようとしたその思い」を添えて自己紹介しました。皆さん職場環境を良くしたいという思いを持って参加していました。

関東近郊からの参加が多く、遠くは福岡市、金沢市、神戸市などからも参加していただきました。役職は、多くは課長・係長の立場の方でしたが、所属は管理部門だけでなく現場担当部門の方も多く、技術職や入庁4年目の方の他にも、自治体職員以外のお仕事の方など、幅広い立場の皆さんが参加しました。



改善の着眼点共有にステップアップシートを活用

グループワークの前の実践報告として、研究会 監事 後田(三重県 地域支援課)と理事 柳田(さいたま市 都市戦略本部)より、自分の職場で実際に「自治体改善ステップアップシート(職場編)」を活用した結果を報告しました。

改善に取り組むにあたり、職員同士の目線を合わせる着眼点としてステップアップシートを活用して話し合うことで、現状に対する思いをお互いに共有し、職員同士の対話につなげることができた実践結果などを報告しました。

課長同士や、管理職と担当職員間での改善視点の共有ができたことで、コミュニケーションが深まり、現場の状況を踏まえた上での改善がさらに一歩進んだ成果事例を、会場内で共有しました。



組織全体の方針を明確にして成果を高める

後半は、課長や係長などの役職や立場ごとのグループに分かれ、相互に対等に関わり、実践経験をふり返って学び取る対話を行いました。

対話の中であった主な意見は、

- ✓ 所属する職員に対して方向性を見せることが大切かなと感じた
- ✓ 現状では、仕事のクオリティやレベルのイメージを伝え、共有できていないことがある
- ✓ 所属長はどうやったら自分を手助けして、気持ちよく仕事をしてもらえるか考える必要がある
- ✓ 現状、市長方針を年度初めに示されるが、それをどうするか方針が各部署にない、行程表があれば、そこに市長方針の落とし込みが必要
- ✓ 地域の方々は、行政に対し数字ではなく、信頼感を見ている
- ✓ 現場に出ていかに信頼を得ているかが大切

など、組織だけでなく地域マネジメントに関わる対話が積極的に交わされました。



感想とふりかえり ～ 組織全体の成果を上げるチームマネジメントが重要 ～

最後に学習会で学んだことと、ステップアップシートの項目で一番大切だと考える項目を報告し、参加者同士で共有しました。

グループ対話でも報告がありましたが、多くの皆さんが「組織全体の成果を上げるチームマネジメント」が重要であると認識していました。

感想の中では、人材育成を担う管理職の能力が大事であり、こういった形の学びの場に参加し、組織マネジメントを意識した管理職育成が必要であるといった意見がありました。

また、7/30のステップアップセミナーに続いて参加した方からは、前回との比較をしてシートの全ての項目でレベルが上がっていたそうで、前回の方策の実践が繋がったのではないかと述べていました。



自分たちで新しい解をつくる能力を身につける場

改善活動にはじまり、全国で公務員の集まる場は多く行われるようになりましたが、その内容は有識者の講演会や優秀事例を聞いたり、講師の先導によりワークを行ったりする「研修」や「勉強会」となっているようです。そのような場に慣れていると、どうしても外から知識や情報、スキルを受け取る、「受け身」とになってしまうことがあるのではないのでしょうか。

地方分権が進み、地方創生や働き方改革への対応が求められる時代には、地域をよりよくなる正解はどこにもなく、自分たちで新しい解をつくっていかねばなりません。

その中で、相互に対等に関わり、実践経験をふり返って学び取る対話による「オフサイトミーティング」を活用した新しい「学習会」の場づくりが役立つよう、これからも継続して行なっていきます。皆さんもどうぞ参加して、共に「学習」しましょう！（文責：長野県須坂市 寺沢）

